



秋の行楽 日応寺スポーツの森公園～レスパール藤ヶ鳴



10月13日(火) ななくさでは恒例の「秋の行楽」でお出かけしました。うす曇りの空模様でしたが、暑くもなく寒くもないお出かけには良い天候でした。利用者16名と付き添いのご家族1名、スタッフ12名が6台の車に分乗して日応寺の岡山空港のそばにある「スポーツの森公園」へ行ってきました。そこで、JAL岡山-東京便の離陸を見物してから車で5分程度の所へある「レスパール藤ヶ鳴」へ移動、全員で昼食をいただきました。移動が大変で、皆さん少々疲れ気味でしたが、楽しんでいただけた「秋の行楽」になりました。



JAL東京便

ななくさ大感動の巻

スタッフによる事前のリサーチでは、月曜日が休園日という事でしたが、あいにく前日の月曜日は祝日で開園。休みを火曜日に振り替えてあり当日が休園日でした。さて、どうしたものかと思案してもいい考えは浮かばず「ええい決行だ」と公園外の空き地に車を止め、公園内の広い駐車場を横切り

滑走路が一望できる土手を目指して歩きます。「散歩がてら」「ちょっとリハビリに」などと思っていたところ、それがとても遠い。行程の半分を過ぎた所で二人が根を上げ立ち往生。こんな事もあるかとスタッフが用意していた車いすをスタンバイするが車いすは1台。さらに気の利くスタッフが、キャンプ用折りたたみベンチを用意して駐車場の中ほどに休憩所を作る。「まだか、どこまで行くのなら」「もう歩けんど」などの声。あわてるスタッフがなだめすかしてやっと土手までたどり着く。10時35分着の東京便の着陸見物には間に合うべくもなく・・・しかし、そこにはさわやかな高原の風と晴れていれば海まで見える見晴らしが。吹く風に負けないさわやかな利用者の顔。記念写真をパチリと撮れば、粋な利用者持参の携帯ラジオからキャロルキングの名曲「ユーブガッタフレンド」が、なんといいタイミングかと一部の者大喜び。間もなく、尾翼の赤いJAL岡山-東京便が轟音と共に目の前を離陸。東の空に高く舞い上がる機影が小さくなるまで見送りました。その後、スタッフによる車いすでのピストン輸送と折りたたみベンチの活躍で無事車まで撤収完了。昼食を楽しみに移動するのでした。

やっぱり楽しみは食事

メニューは、大きなエビが5本乗った「海老フライ定食」名物の手造り豆腐を使ったヘルシー「揚げだし豆腐定食」川魚の「山女定食」の中から選ぶもので、事前にそれぞれ注文してあり、ご飯のおかわりも自由でした。大勢での食事、しかも外食とくれば利用者さんの食欲も増して、皆さんいつもよりたくさん食べられたようすで満足されていました。



食後にもうひとつのサプライズ

ささやかな誕生会 kさん10月で満81歳になります。こっそり用意したケーキとプレゼントでお祝いです。皆でハッピーバースデーを唄うと思いがけないことに驚いたkさん、涙ぐみ手を合わせます。気の良いIさんもらい泣き。自分のことのように喜んでいきます。そこには、みんなの「本当によかったなあ」というあったかい空気が流れます。これぞななくさの真骨頂です。

